

君が代強制反対キリスト者の集い大阪 2021

今、象徴天皇制を問う

日時：2021年11月26日(金) 19:00～21:00

今回はオンライン開催！

参加お申し込みは、下記申し込みURLまたはQRコードにて **11月23日締め切り参加費500円**

徳仁天皇が即位して3年が経ちました。前天皇は自らの意思表示から「退位特例法」を導き出して生前退位しました。そこには憲法上禁じられている天皇の政治的権能が明らかに発生していました。そのあとに登場した徳仁天皇はコロナ危機の中、メディア露出も減り、人々に意識されない存在になったように見えます。しかし、東京オリンピックに際しては、開会宣言の定型文を変えて読み上げて、開催に対する国民の反感に応えるように演出しました。また、女性皇族の結婚を巡って「皇室にふさわしくない男性との結婚を天皇家は認めるのか」という非難が続くなど、天皇・天皇家に「国民の賛意」を求める言説も喧しいです。このように象徴天皇制は、「国民の賛意」を前提としているなら、常にそれを形成します。君が代をコロナ危機の中でも卒入学式で歌わせるのはその表れかもしれません。このような現在の象徴天皇制を私たちはどのように捉えればよいのでしょうか。

講演： **崔善愛さん**「君が代は歌わない、という良心」

ピアニスト。福岡県出身。愛知県立芸術大学大学院修士課程修了後、米国インディアナ州立大学大学院に、間留学。このとき外国人登録の指紋押捺拒否を理由に「再入国」が不許可となり永住資格をはく奪され、約20年、法務大臣と最高裁まで闘った。主な著書「自分の国を問いつづけて」(岩波ブックレット)、「シヨパン～花束の中に隠された大砲」(岩波ジュニア新書)。現在、明治学院大学・恵泉女学園大学・ルーテル学院大学等の非常勤講師。日本ペンクラブ会員(平和委員)。2019年4月より『週刊金曜日』編集委員。



崔善愛(최 선애 チェ・ソンエ)さん

君が代強制反対キリスト者の集い大阪 2021 実行委員会

賛同：日本キリスト改革派西部中会世と教会に関する委員会
日本基督教団大阪教区「教会と天皇制を考える」特別委員会
全国キリスト教学校人権教育研究協議会 奥野さんを支える
叫ぶ石の会 グループ ZAZA 支援学校の君が代不起立応援団 福音主義キリスト者平和市民ネットワーク 日本長老教会社会委員会
日本福音同盟 (JEA) 社会委員会 日本バプテスマ連盟靖国神社特別委員会
日本基督教団部落解放センター NCC 教育部 NCC 靖国神社問題委員会 靖国国営化反対福音主義キリスト者のつどい PMPM@関西 「日の丸・君が代」強制反対大阪ネット

お申し込み <https://forms.gle/7WM38VJZDx7mRWog6>

お問い合わせ nobuhuna08@gmail.com



(申し込みQRコード)

証言：奥野 泰孝さん
「学校教育と君が代」

(芦屋福音教会会員 府立支援学校教員 君が代不起立被処分者)